



〈令和3年度〉

金婚夫婦表彰式・一人金婚表彰式



金婚夫婦を代表し、西村町長から表彰を受ける秋月さんご夫婦



祝辞を述べる西村町長

町 文化会館で9月15日、町と熊本日日新聞社との共催による令和3年度金婚夫婦表彰式と、町主催の一人金婚表彰式が行われました。

今年度表彰を受けたのは、昭和46年に結婚し、50周年を迎えた68組の夫婦と、一人金婚の4人。町と熊本日日新聞社から表彰状と記念品が贈られ、金婚夫婦を代表して秋月秀徳・ヨシ子さんご夫婦(榊島)、徳山秀人・雪子さんご夫婦(馬水北)が受け取りました。また、一人金婚を代表して守田文子さん(木崎)に町から、表彰状と記念品が贈られました。

西村町長は、「現在に至る歩みの中で刻まれた50年という年月は、ご自身の努力はもちろんのこと、健康にも十分に気を遣い、ご家族の温かい思いやりに

包まれ、また、地域の方々とのつながりの中で積み重ねてこられたものと思います。そうした中で、町の発展にも貢献いただいたことに対し、あらためて感謝とお礼を申し上げます。これまでの50年に思いを巡らされ、次の10年、20年を健康で末永く、生き生きとした生活を続けていかれますことを心からお祈り申し上げます」とお祝いの言葉を贈りました。

これに対し、濱邊正・待子さんご夫婦(辻団地)が「多くの方々のご支援により生かされ、この日を迎えることができ、感謝の気持ちでいっぱいです。災害や、コロナ禍により、今まで当たり前で過ぎていた何気なかったのか、あらためて気付かされました。本日の表彰を励みに、心身の健康にさらに気をつけ、夫婦で協力し合い、これまでに支えていただいた地域の皆さんに恩返しをすることで、充実した人生を全うしたいと思えます」と謝辞を述べました。

式終了後には、第3保育所の園児たちによる歌の動画が上映され、金婚式のお祝いに華を添えました。(17ページに関連記事)